

■介護する家族の集い

9月9日、町総合福祉センターにて、本年度3回目となる『介護する家族の集い』を開催しました。

今回は町役場健康づくり係から渡辺莉音栄養士、柏原利栄子保健師をお招きし、「簡単介護食」について講義いただきました。メニューはアイラップ(湯煎調理)を使用した「鶏むね肉と野菜の南蛮あんかけ」、電子レンジで作る「かぼちゃサラダ」です。湯煎やレンジを使用した調理は初めてと話す参加者が多く、興味津々に取り組んでいる姿が印象的でした。

その他、職員によるワンポイント講座として「家庭内浴槽で突然事故が起きた時、救急車が来るまでに出来る事」を説明し、食の大切さと救急時の対応についてあらためて学びました。参加者からはとても有意義な時間を過ごす事が出来たとの声がありました。



温かいご支援ありがとうございます。

善意のひろば

令和6年9月1日～令和6年9月30日

ご遺志金	喪主名	故人名	行政区
食料品 日用品	渡邊 浩基 様	渡邊 起代一 様	小良ヶ浜
匿名 2件			

社協会員にご加入ありがとうございました

当協議会の事業や活動に多くの皆さまが賛同してくださり、令和6年度社協会員に加入していただきました。皆さまにご協力いただいた会費は、地域福祉活動の貴重な財源として活用させていただきます。

期間	一般会員	特別会員	金額
2024/9/1～9/30	9人	10人	43,000円

日本赤十字の社資にご協力ありがとうございました。

期間 6/1～8/31 39名 195,200円

■赤い羽根共同募金 インターネット寄付もできます

「赤い羽根 インターネット寄付システム」を利用することで、クレジットカード決済やコンビニ決済による寄付ができます。ご利用方法については、「[インターネット寄付システム ご利用ガイド](#)」をご参照ください。QRコードから、富岡町共同募金委員会を指定して寄付することができます。ご協力をお願いいたします。PayPayでもお支払いができるようになりました。



社会福祉法人 富岡町社会福祉協議会

発行

住所 〒979-1112 福島県双葉郡富岡町中央1丁目8-1 富岡町総合福祉センター内

MAIL tomi-181@tomioka-shakyo.or.jp

URL <https://tomioka-shakyo.or.jp/>

TEL 0240-22-5522 FAX 0240-22-4870

「笑～る」の発行には、皆様から寄せられた社協会費、寄付金等を活用しています。



Instagram



Facebook



公式LINE

富岡町
社協たより

えみ
笑～る

242号

2024年11月1日発行

発行

社会福祉法人
富岡町社会福祉協議会

■会話を楽しみながら温かい食事を ~とみおか支えあい食堂~

9月19日、町総合福祉センターにて、第1回会食サービス「とみおか支えあい食堂」を開催しました。

この会食サービスは、独居高齢者などの地域住民を対象に「温かい食事による栄養意識の向上」といった食事面の支援や、「孤立の予防」「外出促進」を目的にしております。

今日は町女性会の協力のもと、町内の80歳以上の独居高齢者をお招きして和食を振舞っていただきました。大勢で会話を楽しみながら、温かく美味しい食事ができて楽しかったとの声が多く聞かれ、とても暖かい企画となりました。

会食サービスは年3回の実施を計画しており、次回も町内の独居高齢者を中心に参加を募ります。多くの皆さまの参加をお待ちしております。



■町の高齢者がこども園運動会にて競技を共に

9月28日、町ふれあいドームにて「にこにここども園」の運動会が行われました。こども園では、地域交流や世代間交流などの取り組みを実施しており、今年の運動会には町老人クラブ会員や一般介護予防事業「笑顔しゃんしゃん教室」の登録者が一緒になり、競技に参加しました。かわいらしい子どもたちが明るく元気いっぱいに走り回る姿に、みなさんは笑顔で声援を送り運動会を楽しんでおりました。



■民生児童委員 富岡小・中学校であいさつ運動を開始

9月11日、町民生児童委員協議会富岡地区部会の民生委員・児童委員が富岡小・中学校の玄関前であいさつ運動を行いました。

現在、児童・生徒の大半はスクールバスでの上下校が多く地域と関わる機会が少ないなかで困ったがあれば気軽に相談できる身近な相談役として存在を知ってもらうために企画し、児童・生徒から元気な「おはようございます」の声がありました。

今後も、毎月2回定期的にあいさつ運動を実施していくことで皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



令和6年度しあわせ金婚夫婦表彰式

10月2日、町総合体育館にて福島民報社及び福島県老人クラブ連合会共催のしあわせ金婚夫婦表彰式が行われました。この度、申請くださったご夫婦は17組で、結婚50年のお祝いとして福島民報社から表彰状と記念品が贈られました。申請くださった皆さんの今後のご健康、ご多幸をお祈り申し上げます。本当にありがとうございました。



本年度、めでたく金婚を迎えたご夫婦を紹介いたします。

赤城 成 静子 小浜	今泉 敏男 幸子 王塚	今里 雅之 久江 清水	小川 正 成江 岩井戸	貴田 清 恵子 王塚	駒田 孝一 朝子 仲町
櫻井 光男 秀子 本町	高田 豊治 めぐみ 大菅	谷 悅郎 てい子 新夜ノ森	中島 康博 公子 新夜ノ森	芳賀 清隆 ユリ子 清水	林 富美夫 実千代 上本町
福田 広志 チ工 上郡	星野 直二 利子 夜の森駅前南	松井 正三 紀代 下千里	三野 順伯 安代 新夜ノ森	吉田 公昭 榮子 高津戸	【順不同・敬称略】

(※令和6年末までに申請されたみなさまになります。行政区については、現住所により震災前と異なる場合があります。)

芸能発表祭で百歳音頭を披露

9月25日、喜多方プラザ文化センターにて、県老人クラブ連合会が高齢者相互のふれあいと生きがいを高めることを目的とした高齢者芸能発表祭を行いました。

この発表祭には、県内各地より老人クラブやサークルで活動する高齢者が一堂に会し、それぞれの活動紹介や伝統芸などを披露しました。町老人クラブ連合会からは、富岡町老人クラブ郡山会が代表して参加し、女性部による舞踊「百歳音頭」を披露しました。日頃から時間を作って練習を重ね、伝統ある「富岡町老人クラブ」の法被を着た10名の踊り手は、大勢の観客を前にステージ上で見事な舞いを踊りました。



会場 ビッグパレットふくしま コンベンションホール

日時 12月14日土 10:00-15:00

●入場無料 ワークショップ多数出展します
●市町村公式キャラクター大集合（写真撮影会あり）

令和6年度赤い羽根共同募金運動が始まりました！

令和6年度
スローガン

赤い羽根
笑顔とエールの
思いこめ

赤い羽根共同募金運動が10月1日から全国一斉に始まりました。

富岡町共同募金会では、富岡町老人クラブ協力のもと職域募金・さくらモール富岡にて街頭募金を実施しました。皆様からの善意で集まった募金は、地域の子育て世帯や高齢者世帯、障がい者などを支援する様々な福祉活動に役立てられます。

「赤い羽根共同募金運動」は令和7年3月31日まで実施しております。今後とも、変わらぬご理解とご協力をお願い申し上げます。

- 1.富岡町役場(富岡本庁、いわき支所、郡山支所) 2.富岡町文化交流センター学びの森
3.富岡町総合体育館(体育館、地域交流館) 4.いわき交流サロン 5.四倉交流サロン
6.富岡ホテル 7.ホテル蓬人館 8.トータルサポートセンターとみおか
9.富岡町観光協会 10.ホテルオーシャンとみおか

10月1日 赤い羽根共同募金運動集計報告

職域募金 **138,069円**

街頭募金 **32,458円**

各団体も赤い羽根共同募金運動に協力

富岡町老人クラブいわき会 **14,219円**

いわき地区広域自治会さくらの会 **5,619円**



「ちょこっとカフェ」で消防署員が健康講話を実施

9月12日、町いわき地区多目的集会施設にて、富岡消防署救急係西山署員から「病気のサインを知ろう」をテーマに、心筋梗塞と脳卒中についてご講話をいただきました。講話が始まるとメモを取りながら、真剣に話を伺う参加者の姿も見られ、救急車の呼び方や野外での熱中症の対応の仕方などについて質問する場面もありました。

その他、心筋梗塞や脳卒中の予防にも繋がる適度な運動として、ティッシュ飛ばしゲームやボール投げ手叩きゲームをチーム対抗で実践しました。

参加者からの要望もあり、病気に関する講義は今後も継続しますので、皆さんもどうぞご参加ください。

